



森林教室を開催しました



令和6年5月21日、23日に当支署管内の学校分収林において、芝浦工業大学柏中学校の2年生を対象に森林教室を実施しました。

こちらの学校分収林は「**芝浦創造の森**」として平成20年に生徒の皆さんが植栽し、それ以降毎年、グリーンスクールとして同校生徒の手により手入れを行っています。

森林教室の開催にあたり、当支署長から森林の多面的機能や国有林の役割について話があり、生徒たちは水源かん養機能や土砂流出防備機能等の多面的機能を発揮する為には、「**伐って・使って・植える・育てる**」サイクルを続けていくことの大切さを学びました。

その後、各班ごとに分かれ、南会津森林組合職員と当支署職員からノコギリの使い方や安全な伐倒方法について指導を受け、熱心にスギの除伐2類を行い「**伐倒・枝払・玉切**」に取り組んでいました。

最初はノコギリの扱いに苦労していましたが、生徒たちで協力して伐倒し、最後は記念に伐倒木からコースターを作り、口々に楽しく学べたと笑顔で森林教室を終えました。

